

Wing

ウイング

あなたとJAを結ぶ広報誌

7月

2025 No.351



特集

就農支援センター第11期生入所！
～新たなメンバーが就農の道へ！～



心に残るスモモを 消費者に届けたい

【黒木町】
山下 晋吾さん(38)
栽培品目:スモモ・イチジク

就農3年目の晋吾さんはスモモ「大石早生」「ソルダム」「太陽」「貴陽」を露地とハウス合わせて64aで栽培しています。農家で育った晋吾さんは、小さい頃から農業の手伝いをしていましたことや前職の営業で農家を訪問することも多々、「農業は身近な存在だった」と話しました。そんな中、営業先の農家からいたしましたスモモのおいしさに感動し、「農業をするならスマモ」という思いが芽生えたそうです。その後、体調を崩した地元生産者2人から園地の管理をしてほしいという話を受け、それをきっかけに就農することを決意しました。

身近だった農業の道へ

晋吾さんは、「作業の進め方や時間の使い方を自分で調整できる自由さがある。大変なこともあるけど楽しく仕事ができる」と話します。特に、晋吾さんの好きな作業は露地栽培における枝の選定です。枝を棚に沿わせて伸長させるハウス栽培とは違い、露地栽培では、枝は自然な姿で伸びる大木仕立てとなります。枝の重なりが多くなるため、より繊細な判断が求められます。晋吾さんは、枝の今后の伸び方や木全体のバランス、日当たりの具合などをひとつひとつ考慮しながら剪定を進めていく過程で「どこを残すか、どこを切るかを考えるのがアーティスティックで楽しい」と、創造的な一面もある作業に魅力を感じています。

誰かの記憶に残るスモモを届けたい

現在晋吾さんが力を入れているのが、新たに借りたハウス園地50aの管理です。サツカーボートの広さほどある園地に苗を1人で定植したときのことを、「規模の大きさに部会をざわつかせてしまつた」と苦笑いする晋吾さん。「作業の手間も多く大変ではあるものの、将来的には安定した出荷につなげていけるよう先輩方やJA職員から学びながら基礎の管理を徹底したい」と意気込みます。

- Wing7月号 目次 -
- 2~3 今月のアグリスタ～表紙の人～山下晋吾さん
- 4~5 就農支援センター第11期生入所！
- 6~7 JAトピックス
- 8 アスパラガス栽培希望者説明会開催・農薬安全使用運動
- 9 令和8年4月採用 JAふくおか八女職員募集・年金友の会
- 10~11 青年部・女性部
- 12~13 JAFY TOWN 笑顔みつけた！
- 14 読者のページ
- 15 クロスワードパズル・トラブル回避の基礎知識
- 16 あなたもチャレンジ！家庭菜園
- 17 農家のお母さんがつくったレシピ
- 18~19 JAふくおか八女 インフォメーション
- 20 よらん野&どろや情報・出荷者さんこんにちは 他

第11期生紹介

第11期生は、イチゴ栽培希望者5人、ナス栽培希望者2人の計7人です。

かまち つとむ
蒲池 勉

かむら つばさ
嘉村 翼

たなか いっき
田中 逸輝

はらだ のぞみ
原田 望

就農支援センターの説明会や周りの生産者の方の話を聞いて入所を決めました。1人前の生産者になれるよう、頑張ります。



ふじよし こういちろう
藤吉 弘一郎

えがみ きっこう
江上 吉航

とくなが たかひろ
徳永 貴大

自然と接する仕事に興味があり、生産者になろうと決めました。高品質なイチゴを作れるよう頑張ります。



第10期生退所式



第10期生7人が5月30日、新規就農者としての第一歩を踏み出しました。

第10期生は、野中公彦組合長から1人ずつ修了証書を授与されたあと、研修成果報告を発表。研修を振り返り、感じたことや就農への意気込み、今後の課題を報告しました。

野中組合長は、「仲間と協力しながら高品質出荷のために勉強することを忘れず、持続可能な農業を進めてほしい」と激励の言葉を贈りました。

1年間を振り返って

- 失敗を経験したことで就農後に同じ過ちをしないよう、自分に適した対処方法を考えることができた。
- 実際に作業することで体で覚えることができ、自身の課題を見つけることができた。
- 親身に相談に乗っていただいたり指導してくださった先生方、JA職員にとても感謝している。

講習会での現地巡回や先輩のは場を見学できたことで自身のは場や作業スピードなどを比較することができ、勉強になった。

自然と向き合う姿勢や仲間との協力の大切さ、「育てる」ことの奥深さに気づくことができた。

同期に恵まれ、プライベートも充実して過ごすことができた。

就農支援センター第11期生入所!

新たなメンバーが就農の道へ!



JA就農支援センターでは、6月から新規就農を目指す第11期生の研修が始まりました。今年はイチゴ栽培希望者5人、ナス栽培希望者2人が入所。1年をかけてJA営農指導員の他、吉田幸雄さん(イチゴ担当)、高山宗茂さん(ナス担当)を講師に、栽培管理について学びます。また、農業経営についてはJAや八女普及指導センターなどが一体となって座学を行います。研修終了後はそれぞれJA斡旋の遊休ハウス等を活用して管内で就農する予定です。

就農支援センターとは?

優れた農業の担い手の育成や地域農業基盤の維持発展に取り組むための施設として、JAふくおか八女は平成27年に建設しました。研修棟や格納庫の他、栽培用ハウスや育苗・採苗施設などを有しています。現在55人が卒業し、JAが斡旋した遊休ハウスなどを活用して就農しています。



研修の様子



すもも部会 甘酸っぱい「大石早生」出荷開始

JAすもも部会では5月26日、令和7年産スマモの出荷が始まりました。品種は部会の主力品種でハウス栽培の「大石早生」。

今後は「ソルダム」「サルタローザ」「貴陽」「太陽」と品種によるリレー出荷が8月末まで続きます。本年産は、4月の降ひょうにより一部被害が出たものの、着果量や果実肥大は良好。例年通り高品質な仕上がりとなっています。



ぶどう部会 シャインマスカット房づくりコンテスト開催



JAぶどう部会筑後支部女性部では、栽培技術を高めるため、今年が初めてとなる女性部房づくりコンテストを開催中です。

コンテストは収穫まで何度も摘粒を行うことが可能としており、収穫後は事務局によるパック詰めが行われJA職員や同部会OBらにより厳正な審査が実施されます。形や大きさ、粒ぞろいなどの項目をもとに、同支部で上位3名を表彰します。

上妻小学校 食育活動で米作りについて学ぶ



ドローンの説明を児童にする樋口さん

八女市立上妻小学校は5月2日、管内の生産者である樋口賢治さんを招き、5年生56人を対象に米作りについての学習会を開きました。

学習会では、樋口さんが米の栽培方法を説明し、その後日頃使用しているドローンを児童らの目の前で操作しました。児童からは「米作りの大変さを知れた」「ドローンのスピードが速くておどろいた」などの声が上がりました。

JA デイサービス「茶と花の里」で百寿表彰



表彰を受けた高橋さん(左)と江島さん(右)

JA八女のデイサービスセンター「茶と花の里」では、5月27日、利用者2名の百寿のお祝い会を開きました。

会場では、斎藤智博経済常務から利用者の高橋多美子さんと江島愛子さんに、賞状と記念品、花束が贈呈されました。また、同センターの職員による祝舞やお茶会も行われ、和やかな雰囲気の中で百寿を祝いました。

小学校へ本を贈ろう! 「よらん野」「Aコープ九州」図書カード寄贈

JAとAコープ九州は、地域貢献活動の一環として、教育支援企画「小学校に本を贈ろう！」に取り組んでいます。

この企画は、JA農産物直売所「よらん野」やJAファーマーズAコープ八女店、Aコープくろき店に設置された専用箱へ、来店者が投函したレシートの合計金額の0.1%分を図書カードに換えて小学校へ寄贈する仕組みです。

令和7年度の寄贈額は合計371,000円となりました。5月19日には、「よらん野」の下川文生店長が福岡県立筑後特別支援学校と筑後市役所を訪問。5月21日には、Aコープ九州福岡運営部福岡運営課の中村正博課長と同社Aコープ八女店の牛島康雄店長が八女市役所と広川町役場を訪れ、各教育長へ図書カードを手渡しました。



八女市役所



福岡県立筑後特別支援学校



広川町役場



筑後市役所

JA 営農販売事業を学びに中国視察団が訪問



中国の日本農業新展開九州視察団とJA職員ら

中国の日本農業新展開九州視察団が5月23日、JAふくおか八女を訪れました。中国各地から、農業や農業関連企業の経営者ら26人が参加。営農販売指導の仕組みを学び、日本の先進的な農業経営に理解を深めることができます。参加者は長峰パッケージセンターと農産物直売所「よらん野」などを見学し、JAの仕組みに対する理解を深めました。

フレッシュミズ 「博多あまおう」収穫体験楽しむ



収穫を終え、笑顔が溢れる参加者ら

JAフレッシュミズは5月11日、八女市のJA就農支援センターでイチゴ「博多あまおう」の収穫体験会を開き、親子34組112人が参加しました。

体験会では、担当職員がイチゴを収穫する際の注意点を説明。参加者は、約1時間にわたってイチゴを箱いっぱいに収穫しました。

今回の収穫体験を通じて今年新たに6人がフレッシュミズ部員として加入了。

令和8年4月採用 JAふくおか八女職員募集

■職種 総合職（正職員）

- ・新規卒業予定者（令和8年3月に卒業見込みの方）
- ・中途採用（平成2年4月2日以降にお生まれの方）

※高卒以上

※高校新卒の募集は7月以降に学校を通してご案内いたします。

■受付締切 令和7年8月29日（金）まで

■応募方法 郵送またはメールにて履歴書を提出してください。マイナビ2026からのエントリーもお待ちしています。

■送付先 福岡八女農業協同組合 人事教育課

〒834-0063 福岡県八女市本村420-1

☎ 0943(24)8012

Mail: jinji706@jafyame.or.jp

マイナビ2026



老後をもっと豊かに楽しく♪

年金友の会 活動紹介

JA各支店では、6月13日から19日、年金をJAでお受け取りの方へ日頃の感謝の気持ちを込めて年金感謝デーを開催し、各支店では多くの来店者で大賑わいとなりました。



ポップコレクション

手作りポップで鮮やかに店内を彩りました♪



アスパラガス栽培希望者説明会開催

アスパラガスを新規に栽培したい方、興味がある方へ説明会を開催します。

アスパラガスは一旦定植すると10年以上収穫が可能です。比較的単価が安定した品目で安心して栽培に取り組むことができます。また、軽量品目ですので女性や高齢の方、定年退職された方にもオススメの作物です。



■日時

令和7年7月18日（金）

午後1時30分～

■場所

JA本店 別館

■内容

①説明会（栽培、出荷、収益面、関連事業など）

②現地視察（ほ場、選果場）

■申込期限 令和7年7月14日（月）

■申込み・問い合わせ JA本店 農業振興課 ☎ 0943(23)1378

※雨よけハウスの場合	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	1年目												定植
	2年目												春芽収穫
	3年目												夏芽収穫
労働時間 3年目以降 (1039h)	194	67	149	80	59	104	131	107	103	43	2	0	

※10aあたり

«収益»

【収量(kg)】 2,000

【単価(円/kg)】 1,050

【粗収入(千円)】 2,100

【所得(千円)】 1,037

【所得率(%)】 45

※10aあたり

農薬安全使用運動



■具体的な対策

- ・必要最小限の散布範囲、散布量とする
- ・風の弱い時に風向きに気をつけて散布する
- ・散布方向や位置（高さ）に注意する
- ・適切なノズル、圧力で散布する
- ・散布前には周辺の生産者や地域住民に日程を知らせる
- ・農薬は必要量を調節し、ほ場内で使い切り、残液が出ないようにしましょう

■農薬ラベルを確認して正しく使いましょう！

農薬のラベルには、適用作物、適用病害虫、使用方法等が記載されています。農薬のラベルの記載事項を守り、適正に使用することが事故防止の第一歩です。

農薬ラベルの見方

農薬には、必ず登録番号が記載されています。同じ成分の農薬でも登録番号が違うと、適用作物などが違うことがあります。																																	
農林水産省登録 第〇〇〇〇〇号																																	
適用作物ごとの希釈倍数、使用量、使用時期、使用回数、使用方法を確認すること。																																	
△△△△乳剤（殺虫剤）																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>作物名</th> <th>適用病害虫</th> <th>希釈倍数</th> <th>10アルール当たりの散布量</th> <th>使用時期（収穫前）</th> <th>本剤の使用回数</th> <th>使用方法</th> <th>■■■■を含む総使用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はくさい</td> <td>コナガ アオムシ</td> <td>1000～2000倍</td> <td></td> <td>14日前まで</td> <td>3回以内</td> <td></td> <td>4回以内</td> </tr> <tr> <td>非結球白菜ならぶ類</td> <td>アブラムシ類</td> <td></td> <td>100～300ℓ</td> <td>7日前まで</td> <td></td> <td>散布</td> <td></td> </tr> <tr> <td>なばな類</td> <td>アブラムシ類</td> <td>4000倍</td> <td></td> <td>1回以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		作物名	適用病害虫	希釈倍数	10アルール当たりの散布量	使用時期（収穫前）	本剤の使用回数	使用方法	■■■■を含む総使用回数	はくさい	コナガ アオムシ	1000～2000倍		14日前まで	3回以内		4回以内	非結球白菜ならぶ類	アブラムシ類		100～300ℓ	7日前まで		散布		なばな類	アブラムシ類	4000倍		1回以内			
作物名	適用病害虫	希釈倍数	10アルール当たりの散布量	使用時期（収穫前）	本剤の使用回数	使用方法	■■■■を含む総使用回数																										
はくさい	コナガ アオムシ	1000～2000倍		14日前まで	3回以内		4回以内																										
非結球白菜ならぶ類	アブラムシ類		100～300ℓ	7日前まで		散布																											
なばな類	アブラムシ類	4000倍		1回以内																													
【安全対策上の注意】 敷設の際は農業用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用して下さい。最終有効年月（西暦下2けた）16.10																																	
適用作物以外の作物には、絶対に使用しないこと。																																	
注意事項にも重要なことが書かれていますので、必ず読みましょう。																																	
有効期限が切れた農薬は使わずに、産業廃棄物として処分しましょう。																																	

女性の力で地域を元気に

女性部



MONTHLY
PICK UP

広川地区フレッシュミズ始動! もちもちイチゴ大福作り♪

JA広川地区女性部では、フレッシュミズ新規立ち上げを目的にイチゴ大福作りを企画し、親子3組計8人が参加しました。講師として、女性部の渡辺悦子さんを招き、広川産「博多あまおう」を使ったイチゴ大福作りを教わりました。参加者は、丁寧にあんこを丸めたり、生地を伸ばしたりと、笑顔で体験を楽しみました。完成したイチゴ大福を食べた参加者は「生地が柔らかくておいしい」「もっと食べたい」と大好評でした。

今年度第1回目となる企画では、親睦を深めようとまずは自己紹介からスタートしました。

皆さん初対面ではじめは緊張していましたが、体験を通じて和気あいあいと楽しく交流を図ることができました！

大福作り

おいしく作るコツは、イチゴを包む生地！もちもちで柔らかくなるためのポイントは粉と蒸し時間だよ！



イチゴをあんこでくるむときに上部をのぞかせることで、生地で包みこむと鮮やかに仕上がります！



今回使用したイチゴは、朝採れの広川産の「博多あまおう」！じゅわ～っと広がる甘い果汁がとつてもおいしいね♪



JAふくおか八女の農業を担う

青年部



MONTHLY
PICK UP

農業の楽しさを知ろう! 「博多あまおう」収穫体験

JA黒木地区青年部は5月29日、八女市立黒木小学校3年生のイチゴの収穫体験を受け入れました。

同校の総合的な学習の時間「地元の名人に学ぼう」の授業の一環で、同地区の盟友が将来を担う地域の子どもたちに地元の農業や生産者の活動を伝えようとほ場の提供を行いました。児童たちは盟友らのサポートを受けながら完熟の「博多あまおう」を収穫し、イチゴ狩りを楽しみました。



たくさん収穫したね♪



～活動を終えて～

楽しまながら収穫してくれてうれしいです。自身の目で大きさや色を見極め、自らの手で収穫することで、農産物のありがたみを感じができる良い機会だと思います。体験を通じて農業の楽しさを知ってもらえるとうれしいです。



黒木地区笠原支部
山下晋吾支部長

矢部地区青年部

矢部清流学園でサトイモ定植

JA矢部地区青年部は5月7日、食育活動の一環として八女市立矢部清流学園の小学生9人を対象にサトイモ定植を行いました。活動では、盟友が実演しながら丁寧に植え方を説明。その後、児童たちは盟友のサポートを受けながらスコップで1本ずつ丁寧に苗を定植しました。



JAFY TOWN 笑顔み いつけた!

わが家の

アイドル

山口 仁瑚さん(0歳)



生まれてき
くれてありがと
う ❤ 笑顔で元
気に育ってね ❤

星野村の山口仁・里沙さんの長女

新原 結さん(2歳)・笑門さん(0歳)



元気なお姉ちゃん
とよく笑う弟 ❤ こ
れからもたくさん
笑って健康に育つ
てね ❤

筑後市の勇人・歩さんの長女・長男

徳永 ももかさん(2歳)・光虹さん(7歳)



いつも仲良しな
姉妹 ★これからも
笑顔で楽しい毎日
を過ごしてね ❤

藤田 ののさん(7歳)・たいしんさん(11歳)・らいしんさん(3歳)



いつも元気もり
もりな子ども達 ★こ
れからも3人仲良
く大きくなつてね ❤

江島 ゆまさん(5歳)・梨桜さん(0歳)・一稀さん(3歳)



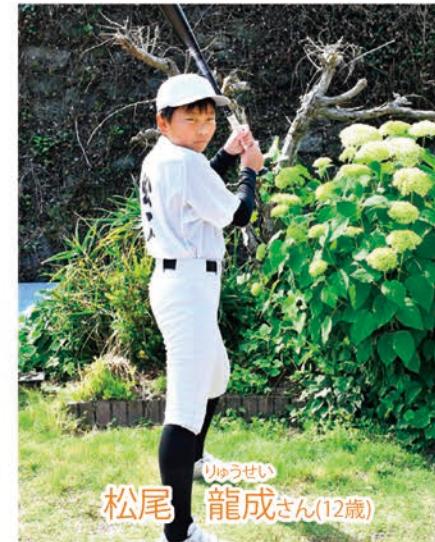
毎日元気いっぱ
いゆまちゃん、いつ
きくん♪りおちゃん
が大きくなつたら3
人仲良く一緒に遊
んでね ❤

八女市の啓一・尚子さんの長女・二女・長男

夢に向かって!

●将来の夢

野球選手



松尾 龍成さん(12歳)
(八女市の洋明・洋子さんの長男)

野球チームでの練習を頑張っています。また、キャッチボールなどの自主練習も積極的に行っています。

●好きな食べ物

唐揚げ、カレーライス

●パパ・ママからのひとこと

応援しているので、好きなことを頑張って練習してください。

ジャフィーくんの JA探訪

今回紹介するのは

立花地区センター(営農販売)

【基本情報】

◆住所 八女市立花町山崎 2014-1

◆電話番号 0943-24-6371



今回の案内役

原島さん 今村さん
田中さん



「チームワーク」と「笑顔」を大切にしています♪

農業が盛んなこの地域で、生産者のサポートをいつも心がけています。しかも全員が「頼りにされる存在」を目指し地域農業の発展に貢献していくきます。

Q 心掛けていることは?

A 普段の業務内容は? 地域農業振興を支える窓口として、生産者の皆さまとの信頼関係を大切にしながら営農指導や販売活動に取り組んでいます。

Q すごい資格を持つ職員は?

野菜ソムリエを2名、農業技術検定2級保有者が数人います。農業指導に強い職場ですので、何でもご相談ください!

農家のお母さんが つくったレシピ



J Aあきた女性組織協議会（秋田県）

【作り方】

- 鶏もも肉に砂糖をまぶして軽くもんでおく。
- フライパンに油をひかずに長ネギを並べ、2~3分ずつ両面に焼き目がつくまで焼く。
- ②を一旦皿にとり、フライパンに鶏もも肉を並べて中火にかけ、焼き色をつける。
- ③にネギを戻し入れて弱火にし、合わせておいた酒と水を加えてふたをして4~5分蒸し焼きにする。
- ふたを取って強火にし、[合わせ調味料]を加えて炒め合わせる。
- たれをからめるようにしながら水分を飛ばし、火を止める。
- 器にごはんを盛り⑥をのせ、好みで七味をかけ完成。

トマトの 炊き込みごはん

トマト産地の石川県小松市から、ビタミンやカリウム、食物繊維などの栄養価が高くバランスのよいトマトを主役に、冷蔵庫にある食材を使って炊飯器で簡単にできる炊き込みごはんを紹介します。



【材料（4人分）】

米	2合
トマト（中）	1個
タマネギ（中）	1/2個
ウインナーソーセージ	6本
ミックスベジタブル	120g
[A]	
スープの素〔顆粒〕	小さじ4
トマトケチャップ	大さじ2
塩	少々

油を使っていないのでヘルシー仕立て。
炊き上がったらバターを混ぜたり、
ピザ用チーズをトッピングしてもOK。
薄焼き卵を巻けばオムライスにも。

【作り方】

- 米は洗って炊飯器に入れ、通常より水量を若干少なめにセットし、[A]を入れてひと混ぜする。
- トマトとタマネギはさいの目切りにし、ミックスベジタブルは軽く湯通しする。
- ウインナーは2~3mm幅の輪切りにする。
- ①の炊飯器に②、③と[A]を入れて炊く。

JA女性組織では、全国のメンバーから地域に伝わる様々な料理を募集し、JA全国女性組織協議会のホームページ等でレシピを公開しています。その中から、厳選レシピをとりまとめ、ご紹介します。

ねぎま風 甘辛いため丼

ネギの白い部分に多く含まれる香り成分には食欲増進と疲労回復に役立ちます。スポーツや勉強をしたて（とっても）がんばった子どもたちの体に栄養を届ける丼。ネギの甘みがピークを迎える秋冬は、丸ごと1本炭火で焼くだけごちそうです。

【材料（4人分）】

ごはん	3合
鶏もも肉(2cm角に切っておく)	2枚
長ネギ(2cm幅に切っておく)	6本
砂糖	大さじ1
七味	適量(好みで)
☆酒	大さじ2
☆水	大さじ2
(☆の酒と水は容器に合わせおく)	
[合わせ調味料(容器に合わせておく)]	
砂糖	大さじ1
みりん	大さじ1
醤油	大さじ3

あなたもチャレンジ!

家庭菜園

コールラビ

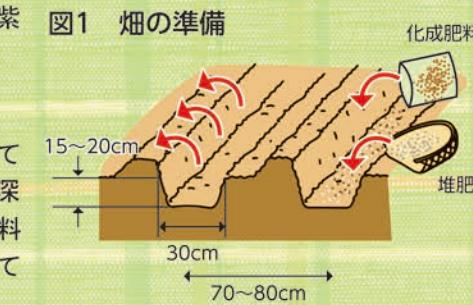
肥大した茎を利用する野菜

コールラビは地中海北岸原産のアブラナ科野菜で、茎の基部が球形に肥大するので、別名を球茎甘藍(キュウケイカラン)とも呼ばれます。キャベツから分化した野菜のため似た性質を持ちますが、キャベツより暑さや寒さに強く、作りやすい野菜です。中間地の秋まきは、7月下旬~9月上旬に種まきし、9~12月に収穫します。春まきは3、4月にまいて、6、7月に収穫します。

【品種】 球の色が緑白の「グランドデューク」(タキイ種苗)、紫の「パープルデューク」(タキイ種苗)などがあります。

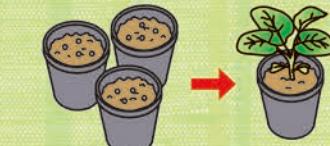
【畑の準備】 あらかじめ畑1平方m当たりに苦土石灰100gを土とよく混せておき、植え付け（または種まき）1週間前に畝幅70~80cm、深さ15~20cmの溝を掘ります。次に、この溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%程度)100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻して畝を立てます（図1）。

園芸研究家・成松次郎



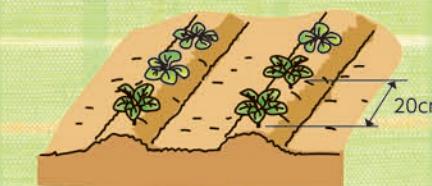
【種まき・苗作り】 苗作りをするには、7~5~9cmポリポットに種を4、5粒まき、発芽後に適宜密生部を間引き、1本立ちにして本葉4、5枚まで育てます（図2）。強健な野菜なので畑にじかまきしても良いでしょう。この場合は種を2、3cm間隔にまいて、間引きながら最終株間に約20cmにします。

図2 種まき・苗作り



【植え付け】 本葉4、5枚の頃、株間に約20cmに植え付けます（図3）。このとき植え穴に十分水を注ぎ、植え傷みの少ないようにします。

図3 植え付け



【追肥・土寄せ】 追肥は植え付け後20日ごろ、株元に化成肥料を1株約10g施用し、土寄せします（図4）。2回目は球が肥大する頃に施用します。生育が進み、下葉が傷んでいたら切り落としても良いでしょう。

図4 追肥・土寄せ



【病害虫の防除】 ヨトウムシ、コナガなどが多いので、登録農薬で駆除します。生育初期は、寒冷しゃなどの防虫ネットでトンネル被覆し、害虫の被害を防ぐと良いでしょう。

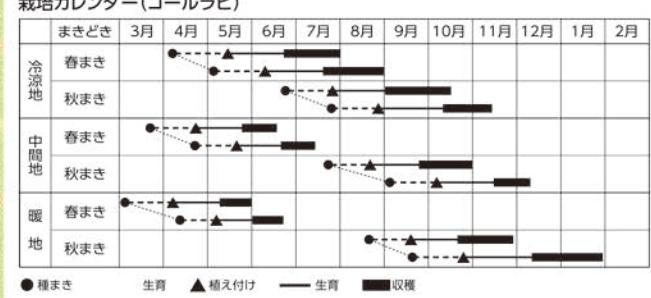
図5 収穫



【収穫】 球の直径が5~10cmのときに、株元から刈り取って収穫します（図5）。球が大きくなると肉質が堅くなります。堅い皮はむいて薄くスライスし、サラダなどにします。また、さいころ状に刻んで、スープ、ポトフなどでいただきます。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

栽培カレンダー(コールラビ)



ココがポイント!

コールラビは、キャベツよりは強いですが高温乾燥を嫌います。冷涼な気候で育て、水分や肥料を十分に与えて生長肥大を促すことで高品質に仕上がります。



JA園芸指導課
藤島佑大 岩農指導員

J A ふ く お か ハ 女 イ ン フ ォ メ ー シ ョ ン

JAグループ福岡 人権問題への取り組み

人権とは、私たちが人間らしく生きるために権利で、すべての人に共通して備わっている権利です。国籍、人権、性別、セクシュアリティなどの違いを超えて、すべての人の人権を尊重し合い、私たちが取り組むべき人権問題に気づきましょう。

家庭

家庭でのうわさ話が人権侵害の温床になってしまいませんか？大人の間でのうわさ話は子どもにも影響しがちなものです。子ども同士のうわさ話はいじめに発展することも。あやふやな話を広めることがないよう気を付けましょう。

インターネット

正義のつもりで誰かの人権を侵害してはいませんか？ネットの世界では現実世界より人権を軽視した行為を無意識にしやすくなります。自分が責任を持てる投稿内容か、見直す余裕を持ちましょう。

地域

誰でもいつでも相談ができる場所がありますか？人権が侵害されたときは1人で抱え込み、市区町村の人権窓口にご相談ください。匿名でも相談できます。

職場

ハラスメントを防ぐための取り組みはされていますか？ハラスメント被害を具体的に示したり、相談窓口を設けることで職員の意識が変わります。職場内で申告しやすい雰囲気や環境を整えることで、問題の早期発見やハラスメント抑止につながります。

4Hクラブ員募集のお知らせ

八女地区 4H クラブ連絡協議会では、クラブ員を募集しています。当クラブは、八女市・筑後市・広川町の概ね30歳以下の青年農業者で構成されています。鳥獣害対策などの3つの班によるプロジェクト活動や視察研修、教育活動を通してクラブ員相互の交流を図っており、イベント後には懇親会で親交を深めています。女性や既婚者の方も大歓迎ですので、興味のある方はお気軽にご連絡ください。



青年交換大会の様子



- 事務局 八女普及指導センター 青年農業者育成推進班
- 所在地 八女市大島 360
- 問い合わせ先 ☎0943(23)3106

年金相談会

- 開催日 7月13日(日) 八女地区
八女東支店 ☎0943(24)3186
- 時 間 9:00~16:00

※事前のご予約が必要となりますのでご了承ください。



■家庭訪問日 1月28日(月)

※場合によっては家庭訪問日が前後にずれることがあります

JAの農業近代化資金のご案内

JAの農業近代化資金

農業者の皆様へ 令和8年3月31日までに JAで農業近代化資金をお借り入れされたお客様は…

POINT 1 最長5年間利息軽減

POINT 2 全期間保証料ゼロ

ご利用資金使途

- 農業用施設(農作業場・ハウス・加工施設など)の建設、購入、改良、復旧
- 果樹・茶の植栽または育成
- 小規模(事業費1,800万円まで)な農地の改良、造成、復旧
- 農業用機械(トラクター・コンバインなど)の購入
- 家畜の購入または育成
- 長期運転資金 等

★本資金の詳しい内容はお近くのJA窓口へお問合せください。
※1: 当初のお借入金額が100万円以上の場合は、お借入から最長5年間、最大で1.00%までの借入金利息をJAバンクが補給いたします。
※2: JAを窓口として農業近代化資金をお借り入れされた方に対して、福岡県農業信用基金協会に支払う保証料の全額をJAバンクが助成いたします。(ただし、一括前払いに負担された方に限ります)

JA SS からのお知らせ

当店でのお支払いは
PayPayでおトクに!



PayPay スタンプカード



2025年 7/1 ▶ 8/31

PayPayでお支払いするだけで
自動でスタンプがたまる!

税込3,000円ごとのお支払いでスタンプ1つ

☑ 5個で100ポイント、10個で200ポイント

PayPay
最大
300 ポイント
プレゼント!

PayPayポイントはプレゼントゲットから30日後に付与

*その他、条件がある場合があります。必ずPayPayアプリ内のスタンプカード詳細をご確認ください。

※付与されるPayPayポイントはPayPay/PayPayカード公式ストアでの利用可能、出金・譲渡不可。

[クーポン、スタンプカード発行者]全国農業協同組合連合会 [業務受託者]PayPay株式会社



作っているものは？

お店「黒木たかつぽ」の手作りおはぎ、ジャガイモまんじゅう、こんにゃくを出荷しています。たまに惣菜も作って出荷しています。

出荷しているものの特徴

おはぎのあんこは毎日作り、作り立てのおいしい状態で出荷しています。ジャガイモまんじゅうはジャガイモを塩ゆでして丸ごと包み、優しい味に仕上げています。

こだわりについて

「手加減、目加減、良い加減」を大切にして、その日に合った味加減を調節しながら、丁寧に作っています。楽しみながら作ることを一番大事にしています。

消費者の皆さんに一言

楽しく作っていますので、みなさんも楽しく味わっていただけるとうれしいです。



(姜)

今月は、県外から多くの温かい反響をいただき、とても嬉しく思いました。八女の魅力やJAの取り組みが少しずつ広がっていることを実感しています。もっと多くの方にJAの編集の励みになっています。多くおか八女のことを知つてもらい、いつかは海外にも発信していくから、これからも心込めて編集を続けていきたいと思います。

農産物直売所「よらん野」情報

- 777祭り…7月7日(月)
- 土用丑の日(うなぎ店頭販売)…7月19日(土)
- 夏果実祭り…7月26日(土)・27日(日)
- 店休日…7月8日(火)



LINE でお得な情報を配信中！

ここでしか手に入らない「よらん野」ならではの安全・安心な旬の食材の情報をお届けいたします！LINEアプリの「友だち追加」⇒「QRコード」から登録をお願いします。

公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】ショッピングサイト(八女屋Web)
【<https://jafyame.sanchoku-prime.com/>】

農産物直売所「どろや」情報

ギフトコーナー充実！

お中元ギフトは

どろやへ



お中元ギフト

7月15日から販売開始！

←こちらから
アクセス<https://doroya-web.com/>

理事会だより

6月6日(金)開催

- 第1号議案 令和6年度決算書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、事業報告）および部門別損益計算書について
- 第2号議案 第29回通常総代会開催および関連事項について
- 第3号議案 職制規程の一部改正について
- 第4号議案 北山低温倉庫固定資産取得について

JAの動き (5月末)

組合員数(正)	9,288人
組合員数(准)	15,084人
貯金	2,511億3,648万円
貸出金	336億5,238万円
農畜産物販売高	46億1,314万円
購買品供給高	15億1,017万円
出資金	30億5,063万円
共済保有高	6,325億4,732万円



(川床)

先日、「よらん野」のスイートコーンまつりに行きました。特製タレで香ばしく焼かれたスイートコーンをいただきましたが、みずみずしくてとても甘く、あつという間に完食しました。これから本格的に暑くなりますが、夏の暑さに負けないよう、旬の農産物を食べで体力をつけたいと思いまます。皆さんも旬のものをたくさん味わって今年の夏も乗り越えましょう！

編集日記